

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	3	0	家具の配置などを定期的に点検し、より良い空間づくりを目指しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	1	0	担当者を決め、随時監視体制を整えています。
	③	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	3	4	賃貸物件なこともあり、自由に改装・改築することはできません。またバリアフリー化を必要とする方のご利用はこれまでのところありません。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	2	事業所ごとのミーティング、各事業所のマネージャーを集めたミーティングで話し合う時間を設けています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	3	0	保護者から頂いたご意見はミーティングの場で周知し、改善につなげる努力をしております。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	3	2	この公表が初めてとなりますが、今後一年ごとに行う予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3	2	定期的に第三者の意見を取り入れ、業務改善に努めています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	1	0	随時通知し、参加しやすい環境づくりを心掛けています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	一人一人のニーズに合った計画を立てられるように心がけています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	3	0	家庭や学校での状況が把握できるように標準化されたものを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1	2	事業所ごとに話し合い、スタッフみんなで立案するようにしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	3	0	常により良いものを求めてリサーチを欠かしません。

適切な支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1	0	その時にしかできないプログラムの立案に努めています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3	2	各教室においては個別活動に専念しやすい環境をつくり、時折事業所合同での集団活動を年に数回開催し、SSTの場となるように努めています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	4	0	各事業所ごとにスムーズな連絡体制を整えています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せを支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	0	その日気になった点については、その日のうちにスタッフ同士で情報を共有しています。日頃よりスタッフの連携体制には気を配っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2	0	業務日誌や利用者個人の日誌など正しい記録を残しております。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	2	0	半年ごとにモニタリングを行い、利用者様のニーズを反映できるよう計画を見直しています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	3	2	行事ごとに創作活動を取り入れたり、長期休暇中に遠足や調理実習を実施するなどバランスを考えて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	6	3	0	日々直接支援にあたっている者が参加し、情報を共有できるようにしています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	1	0	電話やメールなど、緊急時には様々な連絡手段に対応できるよう体制を整えています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	7	1	現在は該当ケースはありませんが、今後必要な場合は連携を取って支援にあたります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	6	1	ケース記録や検査結果などを保護者様からご提供いただいて支援に役立てています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5	2	まだこれからのケースですが、必要があれば情報提供していきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	4	2	児発管がいくつかの研修に参加させていただいていますが、今後は指導員にも参加を促してまいります。

	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	4	今後、積極的に交流の機会を設けていきます。
	②⑦	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	2	なかなか参加できていないのが現状です。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	小さな気付きも、メールや電話にてお知らせし、共通理解を持つ努力をしております。
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	2	はい。各方面から講師を招いて講演会や研修会を実施し、たくさんの保護者様にご参加いただいております。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	契約の際には丁寧にご説明差し上げております。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	電話であったり、メールであったり、保護者のご要望に応じた形で、随時ご相談を受け付けております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2	1	講演会の講師を交えてのランチ会を設定するなどして保護者様同士の交流の場を提供しております。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	苦情があった場合には、記録として残し、スタッフに周知する体制が整っております。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	9	0	0	メールやブログ、ホームページなど、複数の媒体を利用して迅速に情報を届けられるよう工夫しております。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	個人情報に関するものは鍵のかかる書庫に保管しております。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	0	相談や面談等、落ち着いて会話できるような環境や時間帯などに配慮をしております。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	2	1	外部からのお客様は頻繁に来所されます。今後地域住民の方をお呼びする機会も作ってまいります。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	3	保護者への周知が徹底されていないので、早急に対応していきます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか	8	1	0	年に2回、災害の設定内容を変え、訓練を行っております。

非常時等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	5	3	0	今年は虐待防止マニュアルをスタッフに配布いたしました。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	4	2	身体拘束は基本的に行っていません。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	3	0	保護者からの依頼により対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	2	対応記録として、職員に周知するようにしています。